

日本鉄鋼協会記事

第1回評議員会 8月1日評議員会を開催（書面代行）、次の議案を審議の上可決した。

議案 定款一部変更の件

社団法人日本鉄鋼協定会款中次の通り変更する。

1. 定款第10条（維持会員に関する規定）中1口の金額 5,000円とあるを1口の金額 10,000円に改める。
2. 定款第11条（正会員に関する規定）中年会費 1,200円とあるを年会費 1,500円に改める。
3. 定款第12条（学生会員に関する規定）中年会費 800円とあるを年会費 1,000円に改める。
4. 定款第13条（外国会員に関する規定）中年会費 2,160円とあるを年会費 2,880円に改める。

付 則（追加）

第10条、第11条、第12条および第13条の変更定款は、認可のあつた日から施行し、昭和37年1月1日から適用する。

第5回理事会 日時：7月18日（火）午後4時より。会場：協会々議室。出席者：浅田会長ほか15名。

報告事項 I. 編集委員会に関する件。II. 企画委員会に関する件。III. 秋季大会に関する件。IV. クリープ試験に関する件。

協議事項 I. 定款中一部変更の件。II. 評議員会および臨時総会招集の件。III. 海外鉄鋼事情調査委託の件。IV. 北海道支部役員交代承認ならびに補助金交付の件。V. 東北支部に秋季大会実行資金ならびに支部補助金交付の件。VI. 北陸支部に渡辺記念講演会開催資金交付の件。VII. タタラ炉の科学的究明に関する件。VIII. 本多記念賞および東洋レーヨン科学技術賞、研究奨励金候補者推薦の件。IX. 6月中収支決算の件。X. 6月中入退会その他会員異動の件。

第5回編集委員会 日時：7月25日（火）午後5時より。会場：協会々議室。出席者：佐藤理事ほか13名。

報告事項 I. 会誌第7号、第8号（臨時増刊号）の完成、および第9号の完成予定について。II. Tetsu-to-Hagané Overseas(欧文誌) Vol. No.1の進行状況について。III. 修正のため著者に返却の原稿について。

協議事項 I. 会誌第7号および第8号の講評。II. 投稿論文の審査。III. 会誌第11号（10月号）の掲載論文の選定。IV. 第62回講演大会前刷原稿について。V. 会誌交換について。

第5回企画委員会 日時：7月14日（金）午後5時より。会場：協会々議室。出席者：近藤理事ほか8名。

報告事項 I. 知崎企画委員辞任の件。II. 協会事務所移転の件。

協議事項 I. 協会強化策について。II. 表彰および研究奨励金に関する件、特に本多記念賞ならびに東洋レーヨン技術賞、研究奨励金について。III. 秋季大会公開講演会に関する件。IV. 欧文誌第3号掲載の会社工場紹介について。

会誌「鉄と鋼」増刊号の発行 鉄鋼技術共同研究会鋼材部会厚板分科会が、多年に亘る研究の成果を取まとめて報告書を完成したので、これを「鉄と鋼」に集録し、臨時増刊号（第47年第8号）として7月10日に発行、会員全員に残れなく配布した。

評議員逝去 本会評議員皆川孝光氏（株式会社日本製鋼所常務取締役室蘭製作所長）はさる7月27日急病にて逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

北海道支部 6月16日開催の支部総会において、一部退任役員の補欠選挙を行い、次の通り決定した。

退任一理事 田村純治郎 評議員 平松一允 田島喜久雄

新任一理事 下村修二 評議員 畠山貞男 北川一智

北陸支部 7月28日午後3時富山市不二越富山製鋼工場において特別講演会を開催した。演題講師次の通り、製鋼法の化学的力学的考察 東北大学教授 的場幸雄氏

8月1日午後1時富山市不二越教育センターにおいて渡辺記念講演会を開催した。

1. 挨拶 橋浦支部長

2. 講演 超音波減衰測定による材質試験 東北大学教授 広根徳太郎氏

3. 映画 鋼管（日本鋼管株式会社提供）

遅しき前進（株式会社神戸製鋼所提供）

関西支部 6月24日金属学会関西支部と共催で、日立造船 K.K. 桜島工場内で講演会を開催した。当日の講演次の通り。

(1) ルルギドワイトロイド焼結機について 日立造船技術研究所 山根寿巳氏

(2) 推進機用材料について 同 渡辺精三氏